担当	部署名	市民生活部 にぎわい	戦略室 空港・観光課	担当課長名	中田 雅夫			
(※) 第2期実施	計画の事業名	観光促	進事業	財務会計上の事業名	観光促進事業			
	実施計画の /事業番号	1101	1	財務会計上の短縮番号	4490			
	章	第1章にぎわいと活力あふれるまち						
総合計画の体系	節	第10節観光の振興						
項目 項目1魅力ある観光ルートの創設								

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランⅡ」による。

1	事務事業の概	Œ
1	宇宙 宇来ツ州	

会計区分(会計名を記入)	☑ 一般会計 □ 特別会計( ) □ 企業会計( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	市内への集客と回遊を促進。
事業の対象 (誰を、何を)	市民及び市外観光客
事業の手段・方法 (どのように)	観光回遊ツアーの実施、ホームページの管理・運営、市内外でのイベントの実施など
実 施 期 間	☑ 継続(平成 8 年度~) □ 時限(平成 年度 ~ 平成 年度)
実 施 根 拠	□ 国·府の制度 □ 国·府の制度+市独自の制度 <b>☑</b> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市観光振興補助金交付要綱

### 2 車業毒等

2 7	<b>「業費等</b>							_		
	区 分	27 <sup>全</sup> (決:		28 <sup>左</sup> (決:			年度 :算)	30 <sup>4</sup> (予	年度 算)	H29/H28
	事業費(千円)		12,600		3,600		4,600		4,600	127.8%
主な	補助金		12,600	3,600		4,600		4,600		127.8%
内										-
訳										-
	人 件 費 (人・千円)	1.03	7,348	1.16	5,364	1.20	5,830	0.70	3,960	103.4%
	正職員	0.93	7,068	0.46	3,404	0.50	3,800	0.40	3,120	108.7%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	_
内	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
訳	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員	0.10	280	0.70	1,960	0.70	2,030	0.30	840	100.0%
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
	支出合計A		19,948	-	8,964		10,430		8,560	116.4%
	国·府支出金		9,000							-
財	地方債									-
,	その他(指定寄付金)		3,600							-
源	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C		7,348		8,964		10,430		8,560	116.4%
	一般財源比率 C÷A		36.8%		100.0%		100.0%		100.0%	100.0%
	受益者負担率 B÷A									-
	受益者負担の見直し	□ 1 実施済(平成		年度)		□ 2 実施予定		☑ 3 予定無		L
	上記の内容									

•		トソー		12 AT	-
.3	71/	トソー	ンン	ク辞	1M)

3 7	プラトン	<u>/ーシ</u>	ングア	半価											
	現状の	のアウ	トソー	シング		1 すべ	て導入	済	□ 2	一部導	入済		☑ 3 未	導入	
13	ては20	の場合	合:導	入の効果		コスト削	減	□ サー	-ビス向上		事務	簡略化	□ その(	也 (	)
		上	記の内	容											
<b>全</b> 谷			の場合	計: ・ソーシング		可能			不可能						
7 10				可能な業務											
		- F	しみまれ	いる効果	П	コスト削	減		-ビス向上		事務	簡略化		Hi, (	)
			Ŀ≡	記の内容											
	不可	能の	場合:這	選択の理由	市から	らの補助事	事業であ	っるため。							
<b>4</b> 万	1		状況、	有効性・ダ	办率性	評価			1					1	
	実施計画		区	分		内		容	単 位		年度 実績)	28 年度 (実績)	29 年度 (実績)	30 年度 (予定)	目標値 (H30)
44	目標		活動	☑ 成果		観光協会	>HP7/	ウヤス数	件	-	3,917	358,122	371,322	400,000	430,000
指		-	活動	☑ 成果	組业			ドによる案内			335	876	725	1,000	1,000
標			活動	□成果				イドの育成	1		16	17	21	23	20
値		_	活動	☑ 成果				皆数(9施設)	千人		604	1,601	1,675	2,000	2,000
			活動	☑ 成果			2. (3) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4		万人		.60	160	167	190	190
								・ シしている				ていない		C 判断で	
	//*		択の理		_			投入場者数:			-111.15			0 13641 0	
+		勺達成	のため	の有効な		有	効的で	きある			. <b>△.</b> ⊔h. 3.8	't 7 🗆		的でない	
有効性	-		:なって は効率	いるか S的に		か	女善の分 h率的で	除地がない) ある	<b>∠</b> B				カータ	的な見直した 的でない	ぶ必要)
効			できてい					全地がない)	<b>∠</b> B	改善の	余地が	ある 🗌		的な見直した	ぶ必要)
率性評価		票値や		胆由 費の推移に 、て記入)		観光協会HPアクセス数、観光客数とも順調に増加している。平成30年度はNHK連続テレビ小説『まんぶく』の放映も秋以降に控えているため、現状に満足せずさらなる観光客増をめざしたい。									
			b t												
				度におけるし(直近)	Ø	実施	平月	成 28 年月	Ę			□ 未実	施		
		見ī	直しのF	内容	五月	山シャトノ	レバスの	の運行を廃」	Ŀ.						
			度の即		Ø	1 拡充		] 2 現状約	推持 [	] 3 #	宿小	□ 4 廃	<u> </u>	5 その他	
		上	記の内	P容	うまい	'de池田	プロジョ	ェクトと連携し	て、効果的	りなPR	を行っ	ていく。			
現在	抱える	課題	1	課 題	観光	協会会員	真をどの	ように増加	させていくれ	) <i>z</i> °					
7	その対策 対策 うまいde池田の関係者を考													、多くの商	業・観光等
			l	上記の記				当部長が老							
		取組	方針		Ø	1 拡充		] 2 現状約	É持 □	] 3 #	宿小	□ 4 廃	<u></u>	5 その他	
		選	択の理	里由	光客	の増加を	目指す	ェクトの枠組 ト。実施に当 車携して効り	たっては、	新たに	リニュ				

				, 14M1 III		174 1 10					
	担当	部署名	市民生活部	羽 にぎわい	戦略室 空	港·観光課	担当課長名		中田	雅夫	
()		重計画の事業名	地	域行事等活	5動促進事	業	財務会計」	この事業名	地域行	事等活動促	進事業
		実施計画の /事業番号	11	.02	1		財務会計上	の短縮番号		810	
		章	第1章にぎ	わいと活力	あふれるま	Ď					
総合詞	計画の体系	節	第10節観	光の振興							
		項目	項目2伝統	行事やイベ	シトの充実	•支援					
	r Worder <del>We</del> on	- Alan' mari				※総合	計画第6章に	系る事業は「治	也田市行財政	<b>汝革推進プラ</b>	ンⅡ」による。
	「務事業の 会計区分(会	<b>恢安</b> 会計名を記入)	☑ 一般	 会計	□ 特別:	会計 (	)	П	企業会計	(	)
		の目的		の連帯感の			<u> </u>		22/14/24		
(	事業の	吉果を得るか) の対象		治会、町内							
		、何を) F段・方法				1 117 to 8th as 1		T-4			
	(どの	ように)		目に地域で		公開り寺の1				h	t
		期間	☑ 継続		年度~)		時限		年度 ~		年度)
		. 根拠	□ 国・用	守の制度		国・州の制	度+市独自	の制度	☑ 市独自	1の制度	
	※根拠法と	その条項									
2 事	業費等		97.4	年度	28 年	EÆ	29 4	E度	30 £	EÆ	
	区	分 —————	(決	算)	(決:		(決	算)	(予:		H29/H28
		費(千円)		160		612		150		160	24.5%
主な		報償金		160		160		150		160	93.8%
一な内訳	)丁.	用器具費		0		452		0		0	0.0%
	<i>、</i> 件 弗	(人・千円)	0.20	930	0.20	910	0.20	930	0.25	1,340	100.0%
		正職員	0.10	760	0.10	740	0.10	760	0.25	1,170	100.0%
		豆時間勤務職員	0.10	0	0.10	0	0.10	0	0.10	0	-
内		哉員(フルタイム)		0		0		0		0	-
訳	任期付職	員(短時間勤務)		0		0		0		0	_
	非	常勤職員		0		0		0		0	_
	臨時	的任用職員	0.10	170	0.10	170	0.10	170	0.10	170	100.0%
	支 出	合計 🗛		1,090		1,522		1,080		1,500	71.0%
	国・	·府支出金									-
財		地方債									-
源	その他(										-
		受益者負担 B									_
		般財源 C		1,090		1,522		1,080		1,500	71.0%
		比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%	100.0%
		旦率 <b>B÷A</b> 担の見直し		***** /可止	he atel			#.Z.÷		0 マウ畑	
			□ 1 実	逐施済 (平成	年度)		□ 2 実	施予定		3 予定無	
	上	記の内容	1								

アウトソーシング評価	
理事のでもいし シッガ	

	現状のアウトソーシング				П	4 J	- >	1 3de			力の答うこ	ndo-			0 +3	<b>举</b> 1	
					Ε		べて導え			_ 2 -					3 未		
13	(は2)	の場合	計:導入	.の効果		コストド	削減		サー	ビス向上	_ 事	務簡	略化		その他	<u>h</u> (	)
		上	記の内容	容													
<b>会</b> 谷			の場合	: リーシング		可能			Ø	不可能							
70				「能な業務													
		F	し込まれ	スが甲		コストド	Sil Velt		41	ビス向上	□ 事	務簡圖	収化		その他	<u>h</u> (	)
		71				J/IF	1179X		9 -	ころ同工	U #	1分間	MET L		CVJI	E (	,
			上記	の内容													
	不可	能の均	昜合:選	択の理由	報償金	金と庁用	器具費	のみの事	事業であ	らるため。							
4 页	く スティスティスティスティスティスティスティスティスティスティスティスティスティス	達成	状況、	有効性・	办率性	評価											
	実施計画		玄	分		内		容		単位	27 年月		28 年度	29 £		30 年度	目標値
	目標										(実績	) (	(実績)	(実		(予定)	(H30)
指			活動	☑ 成果		盆踊り	)等行事	の開催		件	26		24	26	3	26	26
標			活動	□ 成果													
値			活動	□ 成果													
			活動	□ 成果													
			活動	□ 成果													
	成	果の	<b>達成状</b> 溢	况		A 順	調に推利	移してい	る	□В∭	調に推利	多して	いない		Ø	C 判断で	きない
		選	択の理	由	基本	的には	開催届	出のあ	った団	体への報償	金助成の	のため	、成果に	つい	ては半	川断不可能。	,
有効			のための なってV	の有効な いるか	Ø		有効的で		۲V)	□Вф	女善の余均	也がある	る 🗆			りでない 的な見直しか	ぶ必要)
性・			は効率的できてい		Ø		効率的で 改善の		(۱ اعت	□вф	女善の余均	也がある	る 🗌			りでない 的な見直しか	ぶ必要)
効率性	(+15+		択の理師	由 の推移に	担借	報償金のみの事業のため、改善の余地は無い。											
評価			言及し		拟貝	<u>₩</u> ♥৴#⊁	ツザ木!	07/207	、以合。	<b>クボ 地 は 無</b>	v ·0						
				当部長の	評価												
			成29年度 見直し	Eにおける (直近)		実施	平	成	年度			Ū	☑ 未実施	施			
		見正	直しの内	容													
			度の取 年度比			1 拡き	充 ☑	2 5	見状維	持	3 縮小		] 4 廃	止		5 その他	
		上	記の内容	容	前年	同様に	届出の	あったほ	団体へ	報償金の助	成を行う	0					
現在	抱える	5課題	課	題	特に	なし。											
7	その対策 対策																
	上記の					踏まえ	たて、担	当部县	長が考	える今後(	平成31	年度」	以降)の	取組	方針		
	取組方針					1 拡	充 🔽	<b>2</b> 2 §	見状維	持 🗌	3 縮小		] 4 廃	止		5 その他	
		選	択の理	曲	地域	行事の	運営の	一助とな	よってい	いるため、維	続が望る	ましい。	0				

### 声数声类较压2. L/亚式00左中中长声数声类\

		事務事業評価	シート(平成29年度	[実施事]	务事 業)				
担当	部署名	市民生活部 にぎわい	戦略室 空港・観光課	担当課長名		中田	雅夫		
(※) 第2期実施	配計画の事業名	花菖蒲まつ	財務会計上	財務会計上の事業名 花菖蒲まつり			事業		
	実施計画の /事業番号	1102	1	財務会計上	計上の短縮番号 815				
	章	第1章にぎわいと活力	あふれるまち						
総合計画の体系	節	第10節観光の振興							
	項目	項目2伝統行事やイベントの充実・支援							
			※総合	計画第6章に係	系る事業は「治	也田市行財政	改革推進プラン	Ⅱ」による。	
1 事務事業の	<b>概</b> 要								
会計区分(会	会計名を記入)	☑ 一般会計	□ 特別会計(	)		企業会計	(	)	
	の 目 的 吉果を得るか)	世代を超えた地元住民	民の連帯感の高揚。						

### 事業の対象 (誰を、何を) 事業の手段・方法 (どのように) 地元町内会を中心とした組織で構成されている「親と子の集い」実行委員会に委託して実施。 実施期間 ☑ 継続(平成 年度~) □ 時限(平成 年度 ~ 平成 年度) □ 国・府の制度 実施根拠 □ 国・府の制度+市独自の制度 ☑ 市独自の制度 ※根拠法とその条項

地域に限らず世代を超えた市民

2 4	<b>F業費等</b>							_		
	区 分	27 年(決分		28 年 (決)			) 年度 決算)	30 <sup>全</sup> (予:		H29/H28
	事業費(千円)		912		912		912		912	100.0%
主	行事委託費		912		912		912		912	100.0%
主な内訳										-
訳										-
	人 件 費 (人·千円)	0.33	1,918	0.30	1,650	0.:	1,690	0.30	1,730	100.0%
	正職員	0.23	1,748	0.20	1,480	0.5	20 1,520	0.20	1,560	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
内	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
訳	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.10	170	0.10	170	0.	.0 170	0.10	170	100.0%
	支出合計▲		2,830		2,562		2,602		2,642	101.6%
	国·府支出金									-
財	地方債									-
	その他( )									-
源	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C		2,830		2,562		2,602		2,642	101.6%
	一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%	100.0%
	受益者負担率 B÷A									-
	受益者負担の見直し	□ 1 実	施済 (平成	年度)		<u> </u>	実施予定		3 予定無	L
	上記の内容									

Q	アウ	いい	>-	^/	が越	橅

3 /	ソトン	<u>&gt;</u>	ンク評	1Щ													
	現状の	つアウ	トソーシ	ング	Ø	1 す	べて導	入済		□ 2 -	一部導	入済			3 未	導入	
13	スは2の	り場合	合:導入	の効果		コスト	削減	Ĺ	<b>Z</b> サー	ビス向上		事務	簡略化		その作	<u>th</u> (	)
		上	記の内容	容	地域の	の意見る	を反映し	たまつ	りにできる	ることと庶務	などの目	F間を1	簡略化できる	5.			
今後			の場合	: ノーシング		可能				不可能							
	可能の	の場合	合:導入市	可能な業務													
		見	し込まれ	る効果		コスト	削減		」サー	ビス向上		事務	簡略化		その作	<u>tt</u> (	)
			上記	の内容													
	不可	能の場	場合:選	択の理由													
—— 4 万	大果の	達成	状況、	有効性・3	<b></b> 功率性	評価											
	実施計画		区	分		内		容		単位	27 £	年度	28 年度	29	年度	30 年度	目標値
	目標										(実		(実績)		<b></b> [績)	(予定)	(H30)
指				☑ 成果			集客類	数		人	18,	000	13,000	14	,500	15,000	15,000
標				□ 成果													
値				成果													
				成果													
	-4> F			成果		a little	:=m: 1 → 1/4	(TA)			( <del>Z</del> = <del>Q</del> ) ~ J	W4 Th 1				a skutikr	2.20
	月又ラ		達成状				調に推				貝調(ご)	性移し	ていない		~	C判断で	マない,
	日的		択の理	の有効な			(集各 有効的		わってく						右効は	的でない	
有効性	Þ	内容と	なってい	いるか		A	(改善の	余地が	ぶない)	В	改善の多	余地が	ある 🗌	С	(抜本	的な見直した	が必要)
1生・効			は効率I できてい		Ø	А	効率的 (改善の		ぶない)	□В	改善の多	余地が	ある	С		的でない 的な見直した	が必要)
率性評価		順に	択の理I 事業費 言及し	の推移に	特に	事故な	ど大き	な問題	もなく開	催している	。 ため。						
_				当部長の	評価												
			成29年度見直し	度における (直近)		実施	7	区成	年度				☑ 未実	施			
		見正	直しの内	]容													
			度の取 9年度比		Ø	1 拡	充 [	_ 2	現状維	持	3 縮	小	□ 4 廃	£lL.		5 その他	
		上	記の内容	容												どてやふれ ティの予算で	
現在	抱える	課題	誹	題	設営	費の増	ラウ大郎	=SL0	り費用増	加に伴い	費用総	額の出	曽加の傾向	0			
?	との対策	헌	対	<b>第</b>	イべい	<b>ノトの</b> 丼	内容を料	青査し、	費用に	沿った規模	英、内容	を考え	えることが必	多。			
				上記の記	評価を	と踏ま	えて、扌	担当部	長が考	える今後	(平成3	31年	度以降)の	取組	L方針		
		取組	1方針			1 拡	充	<b>2</b> 2	現状維	持	3 縮	小	□ 4 廃	€IL		5 その他	
	選択の理由					ら実行 がある。		:へ庶和	8の移管	を行って3	年目と	なるが	ぶ、予算やイ	'ベン	卜内容	を精査し、ホ	- (東子をみる

		ナルナベル 画	- 1(1/20=01/2	C/10-7-10-7-17-17					
担当	部署名	市民生活部 にぎわい	戦略室 空港・観光課	担当課長名	中田 雅夫				
	配計画の事業名	がんがら火保存会連	至合会運営助成事業	財務会計上の事業名	がんがら火保存会連合会運営 助成事業				
	実施計画の /事業番号	1102	1	財務会計上の短縮番号	820				
	章	第1章にぎわいと活力あふれるまち							
総合計画の体系	節	第10節観光の振興							
	項目	項目2伝統行事やイベ	ントの充実・支援						
1 東政事業の	-Hall terri		※総合	計画第6章に係る事業は	「池田市行財政改革推進プランⅡ」による。				
1 事務事業の	<b>恢</b> 安	ı							

会計区分(会計名を記入)	☑ 一般会計 □ 特別会計( ) □ 企業会計( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	伝統文化の保存・継承
事業の対象 (誰を、何を)	市民並びに市外観光客
事業の手段・方法 (どのように)	保存会連合会との緊密な連携と協力により、献灯の円滑な執行を図る。
実 施 期 間	☑ 継続(平成 年度~) □ 時限(平成 年度 ~ 平成 年度)
実 施 根 拠	□ 国·府の制度 □ 国·府の制度+市独自の制度 <b>☑</b> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田五月山大文字・がんがら火保存会連合会補助金交付要綱

# 2 事業費等

2 事	<b>「業費等</b>									
	区 分	27 <sup>全</sup> (決:		28 年 (決算			年度 <del>:</del> 算)	30 年		H29/H28
	事業費(千円)		10,800		800		800		800	100.0%
主な	補助金		10,800		800		800	800		100.0%
内										_
訳										_
	人 件 費 (人・千円)	0.48	2,763	0.50	2,560	0.45	2,535	0.45	2,595	90.0%
	正職員	0.33	2,508	0.30	2,220	0.30	2,280	0.30	2,340	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	_
内	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	_
訳	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	_
	臨時的任用職員	0.15	255	0.20	340	0.15	255	0.15	255	75.0%
	支 出 合 計 A		13,563	-	3,360		3,335		3,395	99.3%
	国·府支出金									-
財	地方債									-
源	その他( )									_
你	うち受益者負担 В									-
	一般財源 C		13,563		3,360		3,335		3,395	99.3%
	一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%	100.0%
	受益者負担率 B÷A									_
	受益者負担の見直し	□ 1 実	施済(平成	年度)		□ 2 ∌	<b>尾施予定</b>		3 予定無	L
	上記の内容									

_		 	 • •
	アウ		

<u> </u>	ソロン	<u> </u>	ンク評	Щ													
	現状のアウトソーシング			ング								Ø	3 未	導入			
13	Zは2	の場合	合:導入	の効果		コスト削	減		サー	ビス向上		事務	簡略化		その化	<u>łı</u> (	)
		上	記の内容	李													
今後			の場合:	ニ		可能			Ø	不可能							
				「能な業務													
		見	し込まれ	る効果		□ コスト削減 □ サービス向上 □ 事務簡略化 □ その他 (								<u>h</u> (	)		
			上記	の内容													
	不可	· 能のt	県会・選:	択の理由	古から	の補助す	『娄でな	スため									
							*未(0)	121200	0								
4 页			状况、	有効性・	<b>办率性</b>	評価							l ++-			1	- 177 440
	実施計画		区	分		内		容		単 位		年度 [績]	28 年度 (実績)		年度	30 年度 (予定)	目標値 (H30)
指	口小水		活動	☑ 成果			集客数			人		,000	10,000	-	,000	10,000	10,000
標		-		□ 成果								-					
値			活動	□ 成果													
			活動	□ 成果													
			活動	□ 成果													
	成	果の	達成状治	兄		A 順調	に推移	にてい	る	□В	順調に	推移し	ていない		Ø	C 判断で	きない
		選	択の理	曲	いけが	だ・いらっ	しゃい	フェス	ティバ	ルと目にも	っが離れ	1、が/	んがら火祭り	)単独	開催と	なったため	) <sub>o</sub>
有効			のための なってV	の有効ないるか			効的で 対善の余		(۱ راع	В	改善の	余地が	ぶある 🗌	С		的でない 的な見直した	ぶ必要)
%性·効			は効率的 できてい				]率的で 文善の余		さい)	В В	改善の	余地が	ぶある 🗌	С		的でない 的な見直した	ぶ必要)
勿率性評価		票値や	択の理E 事業費 言及して	の推移に	補助	金額等の	)精査や	さ、保存	字会連	合会と当	課の立	ち位置	はなど改善の	余地	見がある	) <sub>o</sub>	
5 🏗	題と	対策	及び担	当部長の	評価												
			成29年度 見 直 し	Eにおける (直近)		実施	平成	戈	年度				☑ 未実	施			
		見正	直しの内	容													
			度の取 年度比			1 拡充	Ø	2 ៛	見状維	持	] 3 絹	計小	□ 4 廃	止		5 その他	
		上	記の内容	容	大文:	字保存会	による	子ども	松明の	)巡行と大	:一文字	保存	会による大	松明の	の巡行		
現在	現在抱える課題 課 題			題		ンて可能が も必要。	な限り支	て援が	必要で	あると考え	えるが、	祭り実	を施に向けて	の諸	首々の訓	周整等、保7	字会の自身
そ	と の対:	策	対	策	広報:	案・警備	計画の	策定•	業者の	選定など	を保存	会に信	壬せる。				
				上記の記	評価を	と踏まえ	て、担	当部县	長が考	える今後	(平成	31年	度以降)の	取組	1方針		
		取組	1方針			1 拡充		2 5	見状維	持	] 3 絹	<b></b>	□ 4 廃	£1E		5 その他	
	選択の理由			<b>由</b>	より安	全に行	えるため	かに、神	甫助額	は精査し	ながらも	継続。	,				

			7777	***	<b>ノード(干</b> .	八人 マード	4大心于	功于未						
	担当	部署名	市民生活部	『 にぎわい	戦略室 空	港・観光課	担当課長名	á	中田	雅夫				
G	※) 第2期実施	歯計画の事業名	猪	名川花火力	大会開催事	業	財務会計	上の事業名	猪名川	花火大会開	催事業			
		実施計画の -/事業番号	11	02	1		財務会計	上の短縮番号		4500				
		章	第1章にぎ	わいと活力	あふれるまち	ó								
総合	計画の体系	節	第10節観	光の振興										
		項目	項目2伝統	行事やイベ	シトの充実	·支援								
	- 20 - de 20 -					※総合	計画第6章に	「係る事業は「治	也田市行財政は	汝革推進プラ	ンⅡ」による。			
	事務事業の 会計区分(4	<b>微要</b> 会計名を記入)	□ →船	스타	□ 特別:	스計 (		)	企業会計	(	)			
	事業	の目的	☑ 一般会計 □ 特別会計 ( ) □ 企業会計 ( )											
		結果を得るか) の対象		賑わいのあるまちづくり並びに観光振興に寄与する。										
		、何を) 手段・方法		二市外観光:										
	(どの	ように)	本市と兵庫	!県川西市・	猪名川花火	大会開催	委員会との	共同開催。						
		前期間	☑ 継続	(平成	年度~)		□ 時限	艮(平成	年度 ~	平成	年度)			
実施根拠			□ 国•府	日の制度		国・府の制	度+市独	自の制度	☑ 市独自	3の制度				
	※根拠法と	こその条項												
2 耳	<b>F業費等</b>						G							
	区	分	27 <sup>4</sup> (決		28 年 (決:		II .	年度 や算)	30 年		H29/H28			
	事業費(千円)			13,596		14,267		15,561		17,074	109.1%			
主な	負担金			13,596		14,267		15,561		17,074	109.1%			
な内訳											-			
八百											-			
	人件費	(人・千円)	0.69	4,064	0.56	3,004	0.55	3,000	0.61	3,538	98.2%			
		正職員	0.49	3,724	0.36	2,664	0.38		0.41	3,198	97.2%			
		豆時間勤務職員		0		0		0		0	_			
内		戦員(フルタイム)		0		0		0		0	_			
訳		員(短時間勤務)		0		0		0		0	_			
		常勤職員		0		0		0		0	_			
		的任用職員	0.20	340	0.20	340	0.20	1	0.20	340	100.0%			
		合 計 A		17,660		17,271		18,561		20,612	107.5%			
	玉	·府支出金									_			
財		地方債									-			
源		(指定寄付金)				5,250					0.0%			
		受益者負担 B								-				
	一般財源 C			17,660		12,021		18,561		20,612	154.4%			
	一般財源比率 C÷A		1	100.0%		69.6%		100.0%		143.7%				

☑ 3 予定無し

受益者負担率 B÷A

受益者負担の見直し

上記の内容

□ 1 実施済(平成

年度)

□ 2 実施予定

3	アウトソーシング評価

	現状のア	ウトソーシング		1 すべて	導入済	□ 2 -	一部導入済		☑ 3 未	導入	
13	又は2の場	場合:導入の効果		コスト削減	□ サ·	ービス向上	□ 事務	簡略化	□ その他	<u>łı</u> (	)
		上記の内容									
今後		t3の場合: 分のアウトソーシング		可能	V	不可能					
	可能の場	場合:導入可能な業務									
		見込まれる効果		コスト削減	□ サ-	ービス向上	□ 事務	簡略化	□ その他	<u>h</u> (	)
		上記の内容									
	不可能の	り場合:選択の理由	川西i	市との合同関	見催のため。						
4 点	は果の達	成状況、有効性・3	<b></b>	上評価						_	
	実施 計画	区 分		内	容	単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	目標値
	目標			#-	+ No.		(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指		] 活動 ☑ 成果		集	客数 		70,000	60,000	66,000	66,000	60,000
標		] 活動 □ 成果									
値		] 活動 □ 成果									
		<ul><li>活動 □ 成果</li><li>活動 □ 成果</li></ul>									
		〕活動 □ 成果		A 加百金田 / テ	推移している		 順調に推移し	アルナル		C 判断で	キナコハ
		異択の理由			安全に開催する			~ C v	<b>V</b>		G,Y A .
有		成のための有効な		右州	的である			·		的でない	
効性		さとなっているか 業は効率的に		/ / / / / / / / / / / / / / / / / / /	等の余地がない) 的である		改善の余地が		効率的	的な見直した 的でない	ぶ必要)
効率		<b>値できているか</b>			序の余地がない)	<b>∠</b> B i	改善の余地が	ぶある 🗌		的な見直した	ぶ必要)
学性評価	(指標値	選択の理由 や事業費の推移に も言及して記入)	実数	に沿った警	備体制により事	業を開催す	る必要がある	るため。			
		<b>兼及び担当部長の</b>	評価								
		平成29年度における の見直し(直近)	Ø	実施	平成 27 年	<b>E</b>		□ 未実	施		
	見	見直しの内容	会場	レイアウトの	大幅な変更。						
		年度の取組 29年度比)	Ø	1 拡充	□ 2 現状約	推持 📗	3 縮小	□ 4 廃	ELL	5 その他	
		上記の内容	関西	エアポート	朱式会社による	協賛金を依頼	頼し、合同経	を 費の収入と	:花火内容の	の充実に活	用。
現在	現在抱える課題 課 題				が年々減少してい 業の開催が最優						加してい
そ	その対策 対策			対策費用の	拡充。						
	上記の			と踏まえて	、担当部長が	考える今後(	(平成31年	度以降)の	取組方針		
	取	組方針	Ø	1 拡充	□ 2 現状紀	推持 🗌	3 縮小	□ 4 廃	EIL 🗌	5 その他	
	選択の理由			31年度にに	t市制施行80周	年を迎える	にあたり、川	西市と調整	し拡充を検	討。	

担当	部署名	市民生活部 にぎわい	市民生活部 にぎわい戦略室 空港・観光課 <mark>担当課長名</mark> 中田 雅夫					
(※) 第2期実施	重計画の事業名	池田市民カーニ	財務会計」	この事業名	池田市民カーニバル開催事業			
	実施計画の /事業番号	1102	1	財務会計上	の短縮番号	4505		
	章	第1章にぎわいと活力あふれるまち						
総合計画の体系	節	第10節観光の振興						
	項目	項目2伝統行事やイベ	ベントの充実・支援					
			※総合	計画第6章に	系る事業は「池	也田市行財政改革推進プランⅡ」による。		

1	事務事業	の無田
1	学份学来	<b>リノかん</b> を

会計区分(会計名を記入)	☑ 一般会計 □ 特別会計 ( ) □ 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	市内外の多くの人たちが参加することにより、地域の発展と市民の連携を深めるとともに、いきいき輝く賑わいのあるまちづくりに寄与する。
事業の対象 (誰を、何を)	市民及び市外観光客
事業の手段・方法 (どのように)	市域商工団体、趣旨に費同する者等をもって「池田市民カーニバルいけだ・いらっしゃい祭振興会」を組織し、企画・運営を行う。
実 施 期 間	☑ 継続(平成 年度~) □ 時限(平成 年度 ~ 平成 年度)
実 施 根 拠	□ 国·府の制度 □ 国·府の制度+市独自の制度 <b>☑</b> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

# 0 東米森体

2 項	<b>『業費等</b>							-		
	区 分	27 <sup>全</sup> (決:		28 <sup>4</sup> (決		29 <sup>4</sup> (決	手度 算)	30 年		H29/H28
	事業費(千円)		4,500		4,500		4,000		4,300	88.9%
主な	負担金		4,500		4,500		4,000		4,300	88.9%
内										-
訳										_
	人 件 費 (人・千円)	0.43	2,678	0.35	2,020	0.35	2,070	0.35	2,120	100.0%
	正職員	0.33	2,508	0.25	1,850	0.25	1,900	0.25	1,950	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
内	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
訳	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.10	170	0.10	170	0.10	170	0.10	170	100.0%
	支 出 合 計 A		7,178		6,520		6,070		6,420	93.1%
	国・府支出金									-
財	地方債									-
,	その他(指定寄付金)									-
源	うち受益者負担 B									-
	一般財源 <b>C</b>		7,178		6,520		6,070		6,420	93.1%
	一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%	100.0%
	受益者負担率 B÷A									-
	受益者負担の見直し	□ 1 実	施済(平成	年度)		□ 2 実	施予定		3 予定無	L
	上記の内容									

3 ア	ワトン	ノーシ	ング評値	曲										
	現状の	のアウ	トソーシ	ング		1 すべ	で導入済		<b>2</b> 2 -	一部導入済		□ 3 未	導入	
1又	は20	の場合	合:導入	の効果		コスト削液	咸	☑ サー	ビス向上	□ 事務	<b>新略化</b>	□ その他	<u>h</u> (	)
		上	記の内容	ř	市民目	目線でのイ	ベント実施	匠が可能。						
今後			の場合:		Ø	可能			不可能					
,				能な業務			年会議所も考えられ		なって活動	しているた	め、池田青年	年会議所へ	の補助金交	付として
		見	込まれる	5効果		コスト削液		<i>い</i> 。 □ サー	ビス向上	☑ 事務	· 簡略化		<u>h</u> (	)
			上記(	の内容		を交付によ	る事業に	— することで、	事務作業の		也元の団体と	の調整などが	スムーズにた	よると考えら
	7	·At of			れる。									
	个月	能の場	易台: 選 ł	択の理由										
4 月		達成	状況、1	有効性・3	<b>为率性</b>	評価								
	実施計標	1	玄	分		内	容	7	単 位	27 年度 (実績)	28 年度 (実績)	29 年度 (実績)	30 年度 (予定)	目標値 (H30)
+15	日保		活動	☑ 成果			[客数		人	42,000	8,000	8,000	9,000	9,000
指標				□ 成果						1,	-,	-,		-,
				□ 成果										
値				□ 成果										
			活動 [	」 成果										
	成	果のi	<b>幸成状</b> 涉	兄		A 順調	 に推移し <sup>-</sup>	ている	<u> </u>	 頂調に推移	していない		L 判断で	L きない
		選:	択の理師	±			けだ・いら 若干縮/			バルの開催	目ががんが	ら火祭りと同	時開催から	う離れたこ
有			のための なってい			, 有:	効的である 善の余地	5		改善の余地	がある 🗌		りでない 的な見直しか	ぶ必要)
効性・		事業	は効率的できてい	りに		, 効	率的である 善の余地	5	В	改善の余地	がある 🗌	。 効率的	ウでない 的な見直しか	
効率性評価	(指標	選票値や	択の理由	ョ の推移に		であるい 必要があ		つしゃい劣	系振興会か	ら出資して	いる関連事			
5 諆	題と	対策	及び担	当部長の	評価									
			成29年度 見直し			実施	平成	年度			☑ 未実	施		
		見正	直しの内	容										
			度の取約 年度比)			1 拡充	<b>⊘</b> 2	現状維	持	3 縮小	□ 4 廃	ELL 🗌	5 その他	
		上	記の内容	¥			ェスティバ を創出する		アは現状維	持だが、同	日開催のチ	キチキフェン	スティバルと	共同し、治
現在	包える	課題	課	題			商工業者 財源の不			から運営され	1ているが、	協賛金が年	々減少して	おり、事業
そ	の対象	策	対	策	今後(	のカーニ	バル自体・	や関連事	業のあり方	で企画につ	ついても再検	計する必要	「がある。	
				上記の	評価を	踏まえて	て、担当部	部長が考	える今後	(平成31年	度以降)の	取組方針		
		取組	L方針		Ø	1 拡充	<u> </u>	現状維	持	3 縮小	□ 4 廃	<b>生</b> 止 🗌	5 その他	
		選	択の理師	ф	平成:	31年度に	は市制施	行80周年	Fを迎える	にあたり、基	金の使途を	考慮しなが	ら拡充を検	討。

担当	部署名	市民生活部 にぎわい	戦略室 空港・観光課	担当課長名	中田 雅夫
(※) 第2期実施	計画の事業名	広域観光	推進事業	財務会計上の事業名	広域観光推進事業
	実施計画の /事業番号	1103	1	財務会計上の短縮番号	4480
	章	第1章にぎわいと活力	あふれるまち		
総合計画の体系	節	第10節観光の振興			
	項目	項目3広域観光事業の			h田市行財政改革推進プランⅡ ∪2-トス

1	事務事業の概要	U
L	学の学术が残る	ρ

会計区分(会計名を記入)	☑ 一般会計 □ 特別会計( ) □ 企業会計( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	豊能地区の特性を活かした観光振興事業を行う。
事業の対象 (誰を、何を)	市民並びに市外観光客
事業の手段・方法 (どのように)	池田市・豊中市・箕面市・豊能町・能勢町の3市2町で構成している豊能地区広域観光推進協議会において、事業を協議し実施する。
実 施 期 間	☑ 継続(平成 12 年度~) □ 時限(平成 年度 ~ 平成 年度)
実 施 根 拠	□ 国·府の制度 □ 国·府の制度+市独自の制度 ☑ 市独自の制度
※根拠法とその条項	豊能地区広域観光推進協議会規約

## 2 車業費等

2 事	業費等									
	区 分	27 <sup>4</sup> (決		28 <sup>4</sup> (決		29 <sup>4</sup> (決	丰度 算)	30 <sup>4</sup> (予	丰度 算)	H29/H28
	事業費(千円)		110		110		110		110	100.0%
主な	負担金		110		110		110		110	100.0%
内										-
訳										_
-	人 件 費 (人・千円)	0.13	988	0.30	1,990	0.25	1,900	0.15	1,170	83.3%
	正職員	0.13	988	0.25	1,850	0.25	1,900	0.15	1,170	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
内	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
訳	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0	0.05	140		0		0	0.0%
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
	支 出 合 計 🗛		1,098		2,100		2,010		1,280	95.7%
	国·府支出金									-
財	地方債									-
,	その他( )									-
源	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C		1,098		2,100		2,010		1,280	95.7%
	一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%	100.0%
	受益者負担率 B÷A									-
	受益者負担の見直し	□ 1 実	施済(平成	年度)		□ 2 実	施予定		3 予定無	L
	上記の内容									

<u>3 ア</u>	グトン	ノーシ	ング評	<b>华価</b>													
	現状	のアウ	トソーシ	ノング		1 すべ	て導入	.済		□ 2 -	部導	入済		☑ :	3 未	導入	
17	(は2	の場合	合: 導力	人の効果		コスト削	減		サー	ビス向上		事務	簡略化		その他	<u>h</u> (	)
		上	記の内	容													
今後			の場合のアウト	`: ソーシング		可能			V	不可能							
, ,				可能な業務													
		見	し込まれ	る効果		コスト削	減		サー	ビス向上		事務	簡略化		その他	<u>h</u> (	)
			上前	この内容													
		0.610 - 1					h 11.5		II 1								
	不可	「能のな	場合:進	選択の理由	他市	と合同で領	尾施して	いる事業	をのた!	め。							
4 瓦	果の	達成	状況、	有効性・3	効率性	評価											
	実施計画		区	分		内		容		単位		年度	28 年度	29 4		30 年度	目標値
	目標											績)	(実績)	(実		(予定)	(H30)
指			活動	□ 成果			会議では			回		2	3	3		3	3
標			活動	☑ 成果		広域観	光での	事業数		事業		5	5	5.	0	5	5
値			活動	□ 成果													
			活動	□ 成果													
			活動	□ 成果													
	成	果の	達成状	:況		A 順調	に推移	いてい	る	□ B ///	調に	推移し	ていない			C判断で	きない
		選	択の理	曲	数値	目標を定	どめず、	密な連	携を図	引っているこ	とを目	的と	するため。				
有効			のため なって	の有効な いるか			「効的で 女善の余	ある ミ地がない	い)	☑ В ₫	女善の:	余地が	ある 🗌			りでない 的な見直しか	ぶ必要)
性・			は効率 できてい				物率的で 女善の余	ある <地がない	(۱ ا	₽вф	女善の:	余地が	ある 🗌			りでない 的な見直しか	ぶ必要)
効率性評価		票値や		由 骨の推移に て記入)	昨年 満足	度は、兵	庫丹波 ボランラ	観光ネティア活	ットワ 動の	ーク推進委 舌発化やス	員会	も参加	、ボランティ 1し、地域資 向上を図っ	源の鬼	ま力を	伝え観光零	くに感動や
5 #	題と	対策	及び推	当部長の	評価												
				度における し(直近)	Ø	実施	平原	戈 26	年度				□ 未実	施			
		見正	直しの内	內容	3市2	町負担金	金の見直	江									
			E度の取 9年度は			1 拡充		2 現	大維:	持	3 縮	小	□ 4 廃	址		5 その他	
		上	記の内	容	イン/ どを		秀致事業	Ěや、上	:記の。	ような他のは	也域の	ボラン	/ティアガイ	ドと連打	携した	事業実施の	の可能性な
現在	抱える	課題	部	果題	3市2	町で協力	ル合っ	た事業	•PR泪	5動があまり	出来	ていな	:V %				
そ	<i>と</i> の対	策	文	寸 策	会議	を重ね、	方向性	を一致	させる	) <sub>o</sub>							
				上記の	評価を	と踏まえ	て、担	当部長	が考	える今後(	平成:	31年	度以降)の	取組	方針		
		取組	方針			1 拡充	: 🗆	2 現	大維:	持	3 縦	小	□ 4 廃	£1F	Ø	5 その他	
		選	択の理	!曲	広域	で協力し	合う体	制は必	要だか	ぶ、事業内?	容の改	善及	び見直しは	必要。			

<b>実施根拠</b> □ 国・府の制度 □ 国・府の制度 → 市独自の制度 □ 市独自の制度 □ 市独自の制度 □ 本独自の制度 □ 本独自の制度 □ 本独自の制度 □ 本独自の制度 □ 本独自の制度 □ 本独担の制度 □ 本来独担の制度 □ 本来来来来来来来来来来来来来来来来来来来来来来来来来来来来来来来来来来来	/田」による。
(※) 第2期実施計画の 分類番号 事業番号 第1章にぎわいと活力あふれるまち 第1の節観光の振興 項目 項目4観光PRの強化 ※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン 1 事務事業の概要 会計区分(会計名を記入) ② 一般会計 □ 特別会計 ( ) □ 企業会計 ( ) □ 企業会計 ( ) 世田のトレードマークとして活用し、地域の活性化を図るため。 事業の対象 ( ) 港を、何を) 市民及び市外観光客 事業の手段・方法 ( ) 佐瓜まかに 新名川大橋を土・日・祝日とイベント開催日にライトアップを行う。( ) 川西市、阪神高速道路( ) 下級・大部を、単版・根準、 ) □ ・府の制度 □ 国・府の制度 □ 時限 (平成 年度 ~ 平成 年 実施 根拠 □ 国・府の制度 □ 国・府の制度 □ 市独自の制度 ② 市独自の制度 ③ 日本 ② 日本	↑Ⅲ」による。 )
### 第1章にぎわいと活力あふれるまち 第1章にぎわいと活力あふれるまち 第1章にぎわいと活力あふれるまち 第10節観光の振興 項目 項目4観光PRの強化 ※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン 1 事務事業の概要 会計区分(会計名を記入) ▽ 一般会計 □ 特別会計 ( ) □ 企業会計 ( 事業の 封 か ま変の 対 か ま変の 対 か ま変の まか ( 漢を、何を) 市民及び市外観光客 事業の手段・方法 (どのように) 権事業 (どのように) ( (本事業) □ 国・所の制度 □ 国・所の制度 □ 財・所の制度 □ 市独自の制度 □ 市独自の制度 □ 本独自の制度 □ 和 □ 和 □ 和 □ 和 □ 和 □ 和 □ 和 □ 和 □ 和 □	) 路(株)との共
第10節観光の振興 項目 項目4観光PRの強化  ※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン  1 事務事業の概要  会計区グ(会計名を記入)	) 路(株)との共
項目 項目4観光PRの強化  ※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン  1 事務事業の概要  会計区分(会計名を記入)	) 路(株)との共
*総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革権進プラン   *務事業の概要	) 路(株)との共
1 事務事業の極要     会計区分(会計名を記入)	) 路(株)との共
会計区分(会計名を記入)	5(株)との共
(どのような結果を得るか)   徳田のドレードマータとして活用し、地域の活性化を図るだめ。	
事業の対象 (誰を、何を)	
事業の手段・方法	
実施期間       必継続(平成 10 年度~)       時限(平成 年度 ~ 平成 日本 中華	F度)
実施根拠       □ 国・府の制度       □ 国・府の制度       ☑ 市独自の制度         ※根拠法とその条項       27 年度 (決算)       28 年度 (決算)       (決算)       (決算)       日本度 (決算)	F段)
※根拠法とその条項       2 事業券等       区 分 (決算)     27 年度 (決算)     28 年度 (決算)     (決算)     (決算)     148       事業費(千円)     148       主な内配     148       大件費(人・千円)     0.08 608 0.10 740 0.01 76 0.01 78       正職員 0.08 608 0.10 740 0.01 76 0.01 78       再任用短時間勤務職員 0 0 0 0 0 0 0       内内 任期付職員(フルタイム) 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	
2 事業費等       区 分 (決算)     27 年度 (決算)     30 年度 (決算)       事業費(千円)     148       主な内限     148       大件費(人・千円)     0.08 608 0.10 740 0.01 76 0.01 78       正職員 0.08 608 0.10 740 0.01 76 0.01 78       再任用短時間勤務職員 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	
区 分     27 年度 (決算)     28 年度 (決算)     30 年度 (決算)     148       事業費(千円)     148       主な内 派     負担金     148       上なけ 所訳     0.08     608     0.10     740     0.01     76     0.01     78       正職員 再任用短時間勤務職員     0     0     0     0     0     0       使期付職員(フルタイム) 派     0     0     0     0     0       配別付職員(短時間勤務)     0     0     0     0	
支     分     (決算)     (決算)     (決算)       事業費(千円)     148       主な内別     148       大件費(人・千円)     0.08     608     0.10     740     0.01     76     0.01     78       正職員     0.08     608     0.10     740     0.01     76     0.01     78       再任用短時間勤務職員     0     0     0     0     0       配付機員(フルタイム)     0     0     0     0       配付付職員(短時間勤務)     0     0     0     0	
主     負担金     148       大件費(人・千円)     0.08     608     0.10     740     0.01     76     0.01     78       正職員     0.08     608     0.10     740     0.01     76     0.01     78       再任用短時間勤務職員     0     0     0     0     0       作期付職員(フルタイム)     0     0     0     0       証明付職員(短時間勤務)     0     0     0     0	H29/H28
大 件 費 (人・千円)     0.08     608     0.10     740     0.01     76     0.01     78       正職員     0.08     608     0.10     740     0.01     76     0.01     78       再任用短時間勤務職員     0     0     0     0     0       佐期付職員(フルタイム)     0     0     0     0       配付職員(短時間勤務)     0     0     0     0	
内       大件費(人・千円)     0.08     608     0.10     740     0.01     76     0.01     78       正職員     0.08     608     0.10     740     0.01     76     0.01     78       再任用短時間勤務職員     0     0     0     0     0       位期付職員(フルタイム)     0     0     0     0       証明付職員(短時間勤務)     0     0     0     0	
正職員     0.08     608     0.10     740     0.01     76     0.01     78       再任用短時間勤務職員     0     0     0     0     0       内     任期付職員(フルタイム)     0     0     0     0       配     任期付職員(短時間勤務)     0     0     0     0	
正職員     0.08     608     0.10     740     0.01     76     0.01     78       再任用短時間勤務職員     0     0     0     0     0       内     任期付職員(フルタイム)     0     0     0     0       配     任期付職員(短時間勤務)     0     0     0     0	10.0%
再任用短時間勤務職員     0     0     0       内     任期付職員(フルタイム)     0     0     0       訳     任期付職員(短時間勤務)     0     0     0	10.0%
訳 任期付職員(短時間勤務) 0 0 0 0	_
非常勤職員 0 0 0	
	-
臨時的任用職員         0         0         0	-
支出合計A     756     740     76     78	10.3%
国·府支出金	
財地方債	
その他( ) 源	-
うち受益者負担 B	
一般財源 C     756     740     76     78	10.3%
一般財源比率 C÷A 100.0% 100.0% 100.0% 100.0%	100.0%
受益者負担率 B÷A	
受益者負担の見直し       □ 1 実施済 (平成 年度)       □ 2 実施予定       ☑ 3 予定無し	
上記の内容	

3	アウ	トソ・	 ·/	ゲ証	価

3 2	ノフトンーこ	ノンク 評価									
	現状のア	ウトソーシング	□ 1	すべて導力	入済	□ 2 -	一部導入済		☑ 3 未	導入	
13	又は2の場	合:導入の効果	_ ====================================	スト削減	□ サー	ビス向上	□ 事務	簡略化	□ その他	<u>h</u> (	)
		上記の内容									
今往		3の場合:	□ 可i	能	Ø	不可能					
	可能の場	合:導入可能な業務									
		見込まれる効果	_ =z	スト削減	□ サー	ビス向上	□ 事務	簡略化	□ その他	<u>h</u> (	)
		上記の内容									
	不可能の	場合:選択の理由	川亜本『	医加吉油类	攻無しの井屋す	「坐のため					
					路(柄との共催事	・来のため。					
4 )		战状况、有効性・3	<b>効率性評</b> (	価			on herete	a a tree erter	on terms	oo tee ete	D 135 (de
	実施 計画 目標	区 分		内	容	単 位	27 年度 (実績)	28 年度 (実績)	29 年度 (実績)	(予定)	目標値 (H30)
+15		活動 □ 成果		点灯日	<u></u> 数	日	128	49	52	48	52
指	-	活動 □ 成果		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	~	, ,	120	10		10	02
標											
値											
	$\vdash$	活動 □ 成果									
		達成状況		順調に推	略1 アルス	□ R III	】 頁調に推移し	ていたい		C 判断で	きたい
		選択の理由			本市は費用負					0 14410	C.&*
有		成のための有効な		右効的					。 有效的	りでない	
効性		となっているか 養は効率的に	<b>∠</b> A	効率的	余地がない) である		女善の余地が		効率的	的な見直した りでない	ぶ必要)
効		ごできているか	☑ A		余地がない)	□В₫	女善の余地が	ぶある 🗌		的な見直した	ぶ必要)
率性評価	(指標値	選択の理由 や事業費の推移に も言及して記入)	点灯日数	女を減らす:	ことによって事	業費の削減	域につながっ	っている。			
5.1	単語 ト 分保	<b>またび担当部長の</b>									
平反	战25年度~□	F成29年度における り 見 直 し(直近)	☑ 実	施平	成 28 年度			□ 未実	施		
-		直しの内容	点灯日数	女を減らし、	阪神高速道路 連担が生じない	格株式会社	が電気代を	負担する52	目を超えな	い範囲に制	限するこ
		年度の取組			<b>7</b> 2 現状維		3 縮小	□ 4 廃	EIF. 🗆	5 その他	
		29年度比)	_		本市は費用負						
現在	抱える課題	課題	特になし	°0							
Ä	その対策	対 策									
		上記の	評価を踏	まえて、担	当部長が考	える今後(	平成31年	度以降)の	取組方針		
	取締	組方針	<u> </u>	拡充 [	2 現状維	持	3 縮小	✓ 4 廃	<u></u> 止	5 その他	
	選	軽択の理由	市内の写廃止の力		の一つとなっ	ており、今後	後も費用が発	<b>巻生しない</b> 刑	が継続して	いくが、事	業としては

			争伤手	未計画		19人と5十万	2天心于4	万字 未			
	担当	部署名	市民生活部	にぎわい	戦略室 空	港•観光課	担当課長名		中田	雅夫	
0	※) 第2期実施	直計画の事業名	いけた	ビフィルム・	コミッション	事業	財務会計」	上の事業名	いけだフィ	'ルム・コミッ	ション事業
		実施計画の /事業番号	110	)4	1		財務会計上	の短縮番号		4509	
		章	第1章にぎる	ついと活力	あふれるまち	5					
総合	計画の体系	節	第10節観光	どの振興							
		項目	項目4観光	PRの強化							
1 18	「務事業の	.Hac and				※総合	計画第6章に	係る事業は「治	也田市行財政	改革推進プラ	ンⅡ」による。
		( <b>水支</b> 会計名を記入)	☑ 一般会	会計	□ 特別会	会計 (	)	П	企業会計	(	)
		の目的	観光客数の	増加に伴	・ 地域の活性	北化を図る					
	事業の	吉果を得るか) の対象	市民及び市			2,000					
		、何を) F段・方法			像関係のメ	ディアの撮	影場所を提	!供すること	で露出機会	*を増やして	、広く池田
	(どの	ように)	市を認知し	てもらう。							
		前期間	☑ 継続	平成 23			□ 時限		年度 ~	平成	年度)
	実施	根拠	□ 国•府	の制度		国・府の制	度+市独自	の制度	□ 市独日	自の制度	
	※根拠法と	その条項									
2 4	業費等		27 年	: ofc	00 A	e obs	29 4	- de	1 00/	年度	
	区	分	(決)		28 年 (決)		(決		(予		H29/H28
	事業	費(千円)		0							-
主	通	信運搬費		0							-
な内部											-
訳											-
	人件費	(人・千円)	0.23	1,748	0.20	1,480	0.03	228	0.03		15.0%
		正職員	0.23	1,748	0.20	1,480		228	0.03	234	15.0%
,		豆時間勤務職員		0		0		0		0	-
内		战員(フルタイム) 		0		0		0		0	-
訳		員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
		常勤職員		0		0		0		0	-
		的任用職員		0		0		0		0	-
		合計 A		1,748		1,480		228		234	15.4%
		·府支出金									
財	その他(	地方債 )									_
源											_
		ッ受益者負担 B 般財源 C		1,748		1 490		228		234	15.4%
		wn // c 上率 C÷A		1,748		1,480		100.0%		100.0%	100.0%
		L率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.070	100.0%
		担の見直し	□ 1 実	施洛 (亚d	年度)		□ 2 実	- 協予定	<u></u>	3 予定無	1.
		記の内容		WE DH ( 174X	·			.//E. J. AL.	•	0 1 1/2/1/1/1	
		HP-51 14TL	1								

	現状の	りアウ	トソー	シンク	Ť		1 す	べて	尊入済			□ 2	一音	『導入済		<b>☑</b> 3 未	導入	
1又	(は20	り場合	]:導	人の	効果		コスト	削減			ナーヒ	ズ向上	:	□ 事務	簡略化	□ その	他 (	
		上	記の内	容														
今後			の場合		シング		可能				<b>7</b>	不可能						
	可能	の場合	ì:導入	可能	な業務													
		見	し込まれ	いる努	加果		コスト	削減		+	ナーヒ	ズ向上		□ 事務	簡略化	□ その	他 (	
			上	記のF	内容													
	不可	能の均	易合 : i	選択の	の理由	平成2	9年度	よりフィ	<i>(ルム・</i> こ	ュミッシ	ョンを	廃止した	こため	) <sub>0</sub>				
—— 4 月	果の	達成	状況、	有多	効性・ダ	办率性	評価										_	
	実施 計画	ı	<u> </u>		分		内	J	茗	ř		単位	Z.	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	目標値
II a	目標		汗動		成果		,	長影 支	援回数			п		(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指			活動		成果			NAV.X	I及1213X						3			
標値			活動		成果													
10			活動		成果													
			活動		成果													
	成	果の記	<b>奎成</b> 状	け沢			АЩ	頁調 に	惟移し	ている		□В	順訓	間に推移	していない		<b>』</b> C 判断で	きない
		選	択の理	里由		撮影	依頼	があって	てからの	り支援	となる	るため、	判断	できない	0			
有			のためなって				A		的であるの余地		.)	В	改善	季の余地	がある 🔽		的でない	が必要)
効 性 •		事業	は効率 できて	さ的に			Α	効率	的であるの余地	5		В	改善	季の余地	がある 🔽	, , 効率	的でない	
効率性評価	(指標	選順を	択の理	豊田豊の打	住移に	たいる 形での	と言う。 の本項	影が行 事業者 事業は	われる た、予 行わな	が、池 算の <sup>2</sup> い予に	田市不要が	な形で、 はあるが	申請、『ま	や場所の	り紹介なども り絡みなど <sup>-</sup>	9年度、本i と、3回行っ で、本市に3	市で映画等で た。今後も、 効果的な話が とているところ	の撮影をし 予算を伴 があれば、
					部長の	評価												
			成29年 見 直				実施		平成	£	F度				☑ 未実	施		
		見正	直しのに	内容														
			度の1				1 拡	比充		2 現北	大維邦	寺 [	] 3	縮小	✓ 4	<b>東</b> 止 🗌	5 その他	
		上	記の内	容		平成:	29年	度をも	って、こ	フィルム	ム・コ	ミッション	/事業	業を廃止	し、撮影の種	責極的支援	を中止してい	いる。
見在	抱える	課題	Ī	課	題	フィル	ム・コ	ミッショ	ン事業	として描	最影を	引き受け	けると	、撮影の作	付き添いを行	う必要があり	、人件費がか	さむ。
	1																	

□ 1 拡充□ 2 現状維持□ 3 縮小☑ 4 廃止□ 5 その他

フィルム・コミッション事業を廃止し、撮影の支援は原則的にしないが、『まんぶく』の絡みなどで、本市に効果的な話があれば、「うまい池田PR実行委員会」の中の取り組みとして実施する可能性もあると考えているところ。

取組方針

選択の理由

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)												
担当	部署名	市民生活部 にぎわい	戦略室 空港・観光課	担当課長名		中田 雅夫	₹					
(※) 第2期実施	計画の事業名	観光案内所管	財務会計」	の事業名	事業名 観光案内所管理運営事業							
(※) 第2期実施計画の 分類番号/事業番号		1104	1	財務会計上	の短縮番号	45	512					
	章	第1章にぎわいと活力	51章にぎわいと活力あふれるまち									
総合計画の体系	節	第10節観光の振興										
	項目	項目4観光PRの強化										
※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランⅡ」による。 1 事務事業の概要												
会計区分(会	会計名を記入)	☑ 一般会計	□ 特別会計(	)		企業会計(	)					
	の 目 的 吉果を得るか)	観光案内所の運営により、市内の回遊性を高め、経済的波及効果をめざす。										
	の対象 、何を)	市内及び市外観光客										

観光案内や物産の販売などを行う観光案内所を運営する。

☑ 継続(平成 25 年度~)

□ 国・府の制度

□ 時限(平成

□ 国・府の制度+市独自の制度 🗸 市独自の制度

年度 ~ 平成

年度)

事業の手段・方法 (どのように)

実施期間

実施 根拠 ※根拠法とその条項

2 項	<b>事業費等</b>										
	区 分		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (予算)		H29/H28
	事業費(千円)		5,661		5,986		5,989		5,986		100.1%
主	警備委託料		63		63		63		63		100.0%
主な内	管理運営委託料		5,371		5,700		5,700		5,700		100.0%
訳	機器借上料		227		223		226		124		101.3%
	人 件 費 (人·千円)		0.23	1,748	0.20	1,250	0.20	1,050	0.24	1,372	100.0%
	正職員		0.23	1,748	0.15	1,110	0.10	760	0.14	1,092	66.7%
	再任用短時間勤務職員	<u></u>		0		0		0		0	-
内	任期付職員(フルタイム	۸)		0		0		0		0	-
訳	任期付職員(短時間勤新	务)		0		0		0		0	_
	非常勤職員			0	0.05	140	0.10	290	0.10	280	200.0%
	臨時的任用職員			0		0		0		0	_
	支出合計A		,	7,409		7,236		7,039		7,358	97.3%
	国·府支出金										-
財	地方債										_
,	その他(市有土地建物使)	<b>月料</b>	197		197		197		197		100.0%
源	うち受益者負担	В									-
	一般財源 C		7,212		7,039		6,842		7,161		97.2%
	一般財源比率 C÷A		97.3%		97.3%		97.2%		97.3%		99.9%
	受益者負担率 B÷A										-
	受益者負担の見直し		] 1 実	施済 (平成	年度)		□ 2 実	施予定	$\overline{\ }$	3 予定無	l
	上記の内容										

	ーシン		

3 プリドンーシング 評価												
現状のアウトソーシング		Ø	1 すべつ	で導入済		□ 2 -	一部導入済		□ 3 ₹	た 導入		
1又は2の場合:導入の効果			コスト削減	<b>杖</b> ✓	ナー	ビス向上	□ 事務	簡略化	□ その	)他 (	)	
上記の内容												
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング			可能			不可能						
可能の場合:導入可能な業務												
	見込まれる効果			コスト削減	<b>或</b>	」サー	ビス向上	□ 事務	簡略化	□ その	)他 (	)
上記の内容												
	不可能	 の場合:選択の理由										
4 5	と 単の 法	成状況、有効性・	か家を									
	実施計画		<u>ж-г.</u>	内	索		単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	目標値
	目標	区 分		F13	容		平 1仏	(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指	Ū	₹ 活動 □ 成果		観光案内	所入場者数	t	人	40,886	47,183	46,008	48,000	48,000
標		〕活動 □ 成果										
値		〕活動 □ 成果										
		〕活動 □ 成果										
		〕活動 □ 成果										
成果の達成状況		☑ A 順調に推移している □ B 順調に推移していない □ C 判断できない										
選択の理由			若干人数は落ち込んだが、今年度リニューアルし持ち直せるため。 「ローロー・ファントを含めたけます。」 ローロー・ 有効的でない									
有 内容となっているか					効的である 善の余地が	ない)	В	改善の余地が	ぶある 🗌		が的でない 本的な見直した	が必要)
性 事業は効率的に 実施できているか					率的である 善の余地が	ない)	В	改善の余地が	ぶある 🗌		図的でない 本的な見直した	が必要)
効 率性 選択の理由 証状の理由 証 (指標値や事業費の推移に ついても言及して記入)			観光	観光案内所前のイベントや市内イベント案内の充実をはかり、入場者増につなげているため。								
価												
5 課題と対策及び担当部長の 平成25年度~平成29年度における				<b>評価</b> ☑ 実施 平成 26 年度 □ 未実施								
事業内容の見直し(直近) 見直しの内容		プラ										
平成30年度の取組			1 拡充	<b>✓</b> 2			3 縮小	~。	¥ıt □	5 その他		
(平成29年度比)				ているため。		14 🗀	9 WH/1,	☐ 4 M		9 (CA)IE		
上記の内容			/\/	もから	CV "3/2000	)						
現在抱える課題 課題												
その対策 対策												
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針												
取組方針				1 拡充	<u> </u>	現状維	持	3 縮小	□ 4 廃	€正 □	5 その他	
選択の理由		今夏め。	今夏、観光案内所のリニューアルを行い、池田市名物「池カラ」等も販売し、売り上げも期待できるため。									
			_									